

令和4年9月定例会 一般質問通告一覧

発言順	通 告 者	質問事項（質問要旨は別紙）	質問の相手
1	中原 緑	1 町の教育プランについて 2 少子化対策について	町 長 町 長
2	中澤 莊也	1 公共工事等の施工に伴う残土処理について 2 土砂災害対策について 3 空き家対策について	町 長 町 長 町 長
3	藤田 至	1 全体的な行財政改革について 2 音戯の郷について 3 職員の定数管理について	町 長 町 長 町 長
4	大竹 勝子	1 医療体制の充実に向けて 2 学校再編について	町 長 町 長
5	石山 貴美夫	1 町の目指す学校とは、どのようなものか。少子化の現状、将来をどのように考え予想され、その後の課題をどう捉えているのか。	町 長
		2 リニア工事関連での「閑蔵線トンネル整備」要望と、2013年計画から10年実施の町観光計画の成果はどのようなものか。	町 長
		3 高齢化する中で、町づくりとして、何に投資し、力点をおくのか。町の中長期計画の中で、来年のテーマをどう捉え予算化されるか。	町 長
6	佐々木直也	1 コミュニティスクールの今後の展望を伺う。 2 文化会館事業について伺う。	町 長 教育長 町 長 教育長

※ 議員の質問の制限時間は、1回につき30分以内（質問時間のみ）とし、再質問以降は一問一答方式とする。

発言順 1 番

質問者	質問事項	質問要旨	質問の相手
中原 緑	1 町の教育プランについて	<p>(1) 昨年(令和3年)3月に、「学校再編に伴う施設改修」で、設計業務委託料の予算が議会で可決された。設計図は予算通りつくられたが、改修及び建設工事の請負費や、監理業務委託料などは本年3月に議会で認められず、学校再編は止まった。しかし、一時止まった再編計画は5か月後に動き出した。町長は、このことをどう分析するか伺う。</p> <p>(2) 先月8月22日から、教育委員会が町内全小学校等で「学校説明会」を行った。そこで出た町民、主に保護者の声は町長に届いているか、またどう受け止めているか伺う。</p> <p>(3) この町で生まれる、またこの町に移住して来られる未来の子どもたちが、やがて高校生になり、社会人へと大きく成長するための、この町だからできる町長が理想とする教育プランを伺う。</p>	町長
	2 少子化対策について	<p>(1) 町長は、子どもに紙おむつの支給を公約に挙げ、公約通り一人6万円分の購入券を配付した。この事業は、子育て世帯には大変喜ばれているようだ。今後は他にどのような少子化対策を考えているのか伺う。</p> <p>(2) 不妊治療費助成事業の現状と、今後の対応について伺う。</p> <p>(3) 町内医療機関における小児科医の重要性と現状について伺う。</p> <p>(4) ワンオペ育児(母親が乳幼児とずっと、一対一で育児、家事をすること)等で悩まないための環境づくりや、子育て支援体制の更なる向上について伺う。</p>	町長

発言順 2 番

質問者	質問事項	質問要旨	質問の相手
中澤 莊也	<p>1 公共工事等の施工に伴う残土処理について</p> <p>2 土砂災害対策について</p> <p>3 空き家対策について</p>	<p>(1) 6,500 m²もの農地（耕作放棄地）を物件補償費を含めて 25,000 千円という高額な費用を使って用地を取得し、残土処分場にしようとする目的、緊急性等は何か伺う。</p> <p>(2) 農振除外申請、農地法 5 条関係許可申請、県盛土等の規制に関する条例への対応をどのように行なっているか伺う。</p> <p>(3) 残土処分場を設置した場合、その維持管理は、誰がどのような方法で行うのか伺う。</p> <p>(4) 残土処分場には、町発注以外の残土を受け入れる考えはあるのか伺う。</p> <p>(1) 熱海の土石流災害を受けて、県は市町にある残土処分場等の調査を行うよう市町に指示をした。我が町における調査の結果、対応を伺う。</p> <p>(2) 土砂災害対策には、ハード面とソフト面の対策が求められる。ハード面、ソフト面における対策状況等について伺う。</p> <p>町内における空き家は、現在 564 戸と推定されている。その中で町の認定基準に基づいて認定された特定空き家数と今後の対策について伺う。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p>

発言順 3 番

質問者	質問事項	質問要旨	質問の相手
藤田 至	1 全体的な行財政改革について	町長は行財政改革、何を念頭に取り組んでいるのか。行政改革、財政改革、どちらを優先しているのか。選挙公約でもあるので今、手をつけている、又はつけようとしている改革について伺う。全体的な今後の行財政改革の町長の基本的な考えを伺う。	町 長
	2 音戯の郷について	毎年 2,500 万円～3,000 万円の赤字を出している音戯の郷について、町長は今後どのように運営していくのか伺う。	町 長
	3 職員の定数管理について	総務省の市町村財政比較分析表による令和 2 年度の川根本町の定員管理の状況は、人口 1,000 人当たり 21.49 人。全国平均は 8.16 人、静岡県平均は 8.55 人で、何と川根本町は 2.51 倍である。人件費物件費については、全国平均 145,817 円、静岡県平均 141,159 円に対し、我が川根本町は 390,475 円と突出しているが、この数値を見て町長は改革が必要と考えるか伺う。	町 長

発言順 4 番

質問者	質問事項	質問要旨	質問の相手
大竹 勝子	<p>1 医療体制の充実に 向けて</p> <p>2 学校再編について</p>	<p>夜間、子供が熱を出した時や緊急時にみてくれる医師が町内にいず、藤枝の救急センターまで連れて行かなくてはならない。町立診療所である「いやしの里」も常駐していないときの方が多い。安心してかかれる医療機関が欲しい。そのような医療体制が作れないか。</p> <p>すでに義務教育学校 2 校に向けて進められているが、説明会でもう決まったことだから何も言えないという声も少なくない。諦めているのか、このような場所では話しにくいのか、保護者の方からの意見があまり聞けなかった。今まで取り組んできたきめ細かな小規模学校の良さをなぜそのまま続けないのか。学校のあり方協議会の結論をもって決まったこととして、進めているが、進め方の順序が逆ではないか。子供を増やす将来設計も示さないで、とりあえずとしか思えない 2 校案に、数億円ものお金をかけるのは、納得が得られない。子供を増やすためのきちんとした将来設計を示して、保護者や住民の方からのアンケートを取って合意を図るまでこの計画を一旦止める考えはないか。</p>	町 長

発言順5番

質問者	質問事項	質問要旨	質問の相手
石山貴美夫	<p>1 町の目指す学校とは、どのようなものか。少子化の現状、将来をどのように考え予想され、その後の課題をどう捉えているのか。</p>	<p>(1) 町の目指す学校とはどのようなものか。また、少子化の現状、将来を考えて、どのように予想され、その後の課題をどのように捉えているのか。</p> <p>(2) 本年度当初、教育関連予算は、修正案が可決され、この間に議員と協議され、ようやく9月1日定例会で「町立学校設置条例の一部改正」が提案されたが、こうした経過について、どのようにお考えか。</p> <p>(3) 学校説明会で説明された、コミュニティスクールとはどのようなもので、どのような成果を目指すものか。</p> <p>(4) 未だ思いの残る、廃校となる第一小学校・南部小学校・本川根中学校そして、北小学校を、どうしていくお考えか。</p>	町長
	<p>2 リニア工事関連での「閑蔵線トンネル整備」要望と、2013年計画から10年実施の町観光計画の成果はどのようなものか。</p>	<p>(1) 歴代町長が何代にもわたり夢見た、接岨峡から井川に抜ける閑蔵線トンネル工事の重要性をどうとらえ、どのように考えているか。</p> <p>(2) 閑蔵線トンネル工事实現のため、今後どう対応される考えか。</p> <p>(3) 町の観光振興計画が2013年策定され10年経過、本年で完了となる。どのような結果・成果を上げたか。また、今後の計画は未だ示されないが、どうするのか。</p>	町長
	<p>3 高齢化する中で、町づくりとして何に投資し、力点をおくのか。町の中長期計画の中で、来年のテーマをどう捉え予算化されるか。</p>	<p>(1) 少子高齢化の現状下での、町づくりとして何に投資し、力点をおくのか。町の中長期計画の中で来年のテーマをどう捉え、予算化されるか。</p> <p>(2) 高齢化していく実態のなか、地域活動・区の運営についてどのような課題がありどうしていくか。</p> <p>(3) 区事業要望事項で、道路関係以外には、どのような要望があるか。その対応状況はどうか。また、傾向をどうとらえているか。</p> <p>(4) 年々高齢化の進む中、現実として、各区実施の生涯学習や防災対策をどうしていくか。</p>	町長

発言順 6 番

質問者	質問事項	質問要旨	質問の相手
佐々木直也	<p>1 コミュニティスクールの今後の展望を伺う。</p> <p>2 文化会館事業について伺う。</p>	<p>今年度より試行的に始まっているコミュニティスクールの今後の展望について</p> <p>(1) まちづくりの観点から</p> <p>(2) 教育的観点から</p> <p>今年度末で現在委託している会社との契約が切れることに伴い新たな事業所を公募することになると思うが、町が期待するのはどのような事業所か。</p> <p>(1) まちづくりの観点から</p> <p>(2) 教育的観点から</p>	<p>町 長 教育長</p> <p>町 長 教育長</p>